

薩摩川内市地域公共交通だより

秋号
平成28年10月発行
(第1号)



本市の地域公共交通は、平成16年の市町村合併後、地域住民の重要な移動手段として様々な政策や取り組みを実施してまいりました。しかしながら、路線同士の接続や便数が少ないなど課題があることから、現状に合った地域公共交通ネットワークの再構築が求められています。

そのような中、将来にわたり持続可能で利便性の高い地域公共交通網をつくるために、平成28年3月29日に「薩摩川内市地域公共交通網形成計画」を策定しました。

本計画は、本市の地域公共交通のマスタープランであり、地域の実情や地域公共交通における環境の変化に伴い、随時見直していきます。

★ これから進めていくこと

○ 路線ネットワーク・ダイヤの見直し

アンケート・地区検討会などの意見をもとに、多くの方が必要とし、電車・船・バスなどが相互に連動する利用しやすい路線やダイヤを作っていきます。

○ 情報提供の改善

欲しい情報が欲しい方に行き渡るよう、情報のやり取りを工夫していきます。

○ 乗降施設の充実・改善

上屋・ベンチ・バス停の標柱など、主要な乗り継ぎ地点を始めとする施設整備を行います。

○ 地域公共交通に関する利用意識の醸成

地域公共交通との共存を考えるため、市民との意見交換会を実施したり、イベントを企画したり、住民の意識に働きかけるように取り組んでいきます。

地区検討会を実施します

今年度、現在の地域公共交通路線を見直し、新たなネットワーク・ダイヤを検討しているところです。今後、各地区（川内地域は2地区、樋脇・入来・東郷・祁答院地域は各1地区）において、それぞれ地区検討会を開催する予定です。代表者を通じて、各地区住民の意見が多く集められるように取り組んでいきますのでご協力をお願いします。

なお、甌島地域においては、藺牟田瀬戸架橋の供用を踏まえ、来年度以降、検討会を開催する予定です。

高江・土川線のダイヤが変わりました

10月1日から、川内駅と土川東を結ぶコミュニティバス「高江・土川線」のダイヤを変更しました。運行ダイヤの間隔が開きすぎていた部分を平準化し、わかりやすい運行ダイヤに改正しました。時刻表は市役所などにおいてあります。市ホームページ（「薩摩川内市 のりもの情報」で検索）にも掲載していますのでご利用ください。

地域公共交通を利用したイベントを実施しました

8月23日（火）、祁答院上手地区の滝間・中武サロンの16名の皆様が、祁答院デマンド交通と市内横断シャトルバスを乗り継いで、中央消防局での防災研修を受講した後、川内駅近くでの昼食・お買物を楽しむイベントを行いました。

初めてデマンド交通を利用された方が多く、「よい経験ができた」「次は原発展示館へも行ってみたい」など、話がはずんでいました。



地域との意見交換会実施中です

自治会、ふれあい・いきいきサロンなどの会合を利用して、地域の皆様と市職員による地域公共交通の意見交換会を実施中です。地域公共交通の現状、乗車方法、モデルコースの紹介など身近な内容です。

今年度は、祁答院、入来、東郷地域を中心に実施しておりますが、他の地域でも開催しますので希望がある時はご連絡ください。

発行：薩摩川内市地域公共交通活性化協議会（薩摩川内市商工観光部交通貿易課内）

〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号

TEL 0996-23-5111（内線 4352）FAX 0996-20-5570

E-Mail/kotsu@city.satsumasendai.lg.jp